

オートモア305、315、315MK II 導入時の基本操作と初期設定

ハスクバーナ・ゼノア株式会社

オートモア導入時の初期設定について

オートモアの各ワイヤー、ステーションの設置が終わりましたら、オートモア本体をセットアップし芝刈りを開始してみましょう。

オートモアを効率的に稼働させるための初期設定につきまして、下記の内容に沿いまして次ページよりご案内いたします。

- ①オートモアの電源の入れ方と切り方
- ②芝刈りの開始
- ③刈り高さの変更(ダイヤル式)
- ④タイマー(Schedule)変更

本資料は下記の型式(機種)に対応した説明となります。

Automower305 Automower315

Automower315MK II

上記以外の型式の場合、各取扱説明書をご確認ください。



①オートモアの電源の入れ方と切り方

オートモアの電源スイッチは下記画像の様に本体裏側、または操作パネルにあります。スイッチの「I」側を押す、または電源ボタンを長押ししてください。

(一部の機種において、電源スイッチが本体裏にないものがあります。取扱説明書をご覧ください。)

電源が入った後に要求されます、4桁のピンコード(暗証番号)を入力ください。



オートモア315



「I」側を押してください。

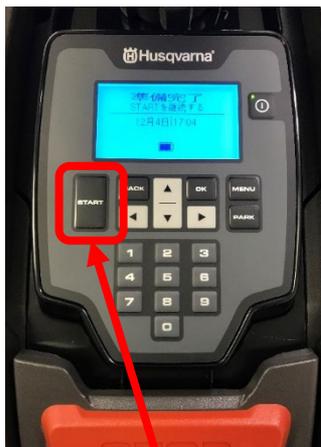
スイッチを長押ししてください。



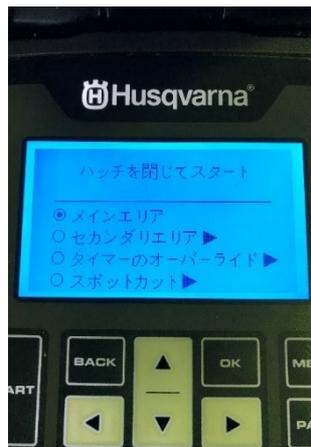
オートモア305、315Mark II

電源を切る(OFF)場合は本体裏側のスイッチがある機種は「O」側を押してください。オートモア305、315Mark IIのように、電源スイッチ長押しする機種は、再度長押しして下さい。

②芝刈りの開始



上記の画面など、ピンコード(暗証番号)入力後の画面にて、こちらの「START」ボタンを押してください。



「ハッチを閉じてスタート」と表示されますので、ハッチ(フタ)をしっかりと閉じてください。

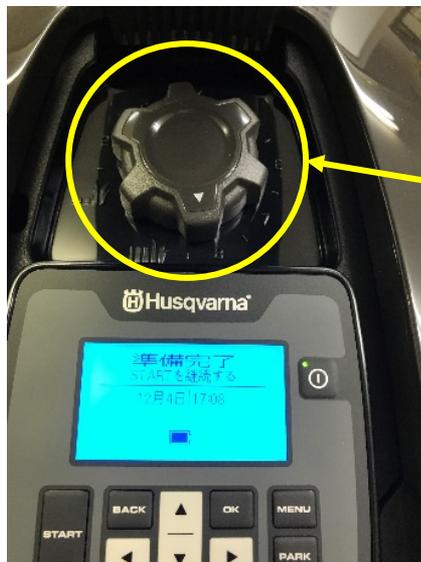
この場合「メインエリア」が選択されていることをご確認ください。



ゆっくりと走り始め、芝刈りが開始されます。

③オートモアの刈り高さの変更

対象機種 of 刈り高さ調整は、本体上部のダイヤルを回すことで変更が可能です。



オートモア305、315Mark II

ダイヤルを左に回すと刈り高さが下がり、右に回すと上がります。

最低刈高2cm、最高刈高5cm(オートモア305、315Mark II)です。

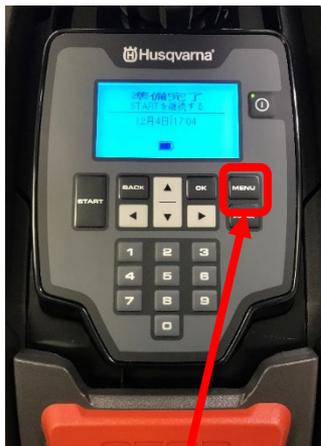


オートモア315

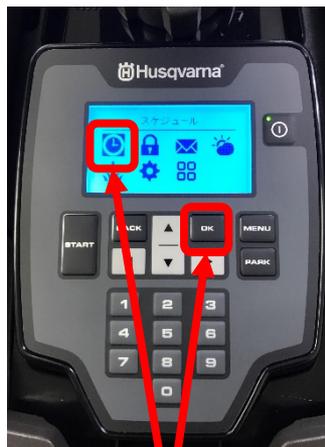
ダイヤルを左に回すと刈り高さが下がり、右に回すと上がります。

最低刈高2cm、最高刈高6cm(オートモア315)です。

④稼働タイマー(スケジュール)の変更-①



こちらの「MENU」ボタンを押してください



上記のアイコン画面に切り替わりますので、上段左端の時計のマーク(スケジュール)にカーソルを合わせて「OK」ボタンを押してください。



上記ようにの変更したい曜日にカーソルを合わせ、「OK」ボタンを押します。

④稼働タイマー(スケジュール)の変更-②



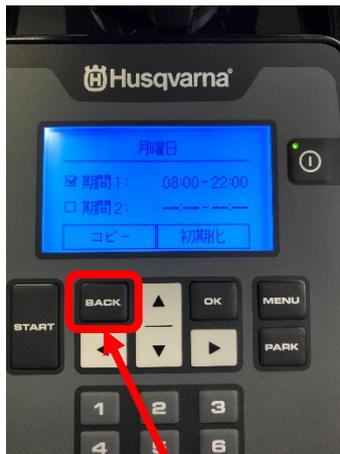
午前0時をまたいでの設定(夜間稼働)など、1日24時間を2分割にしない場合は上記の「期間1」のみを選択し、「OK」ボタンをおしてチェック(レ点)を入れてください。

午前0時以上、日付をまたいでの稼働を設定する場合は「期間2」にチェック(レ点)を入れ設定してください。

お好みの稼働時間を本体パネルの数字ボタンを押して入力してください。

こちらの曜日設定を他の曜日に反映させたい場合は、「コピー」にカーソルを合わせて「OK」ボタンを押してください。切り替わりました次の画面において、反映させたい各曜日にチェックを入れてください。

④稼働タイマー(スケジュール)の変更-③



各入力が完了しましたら、こちらの「BACK」ボタンを押してください。



先ほどの「BACK」ボタンを押して、こちらのアイコン画面まで戻りますと稼働タイマー(スケジュール)の設定は完了です。

芝刈りを開始するには4ページ「②芝刈りの開始」の操作を行ってください。

【ご注意】

オートモア305はタイマースケジュールを24時間稼働に設定いただいた場合でも、実働10時間(充電時間を含む)が経過すると自動的にステーションに帰還し、翌日まで待機します。

これは芝刈り時間を抑制し、芝への踏圧やストレスを軽減することが目的であり、あらかじめプログラムされています。



**Husqvarna
Group**

www.husqvarnagroup.com